

牧迫建設株式会社



〈主な業務内容〉
建設業（設備工事業を含む）
〈エコアクション21登録日〉
2008年9月17日



牧迫社長（左）と奥様

今回お邪魔したのは、鹿児島市小野1丁目にある牧迫建設株式会社様です。

エコアクション21に取り組むきっかけは、鹿児島市の環境管理事業所に取り組んだ後、エコアクション21インセンティブ・プログラムに参加。数回開催されたセミナーに全て参加され、取り組まれたそうです。

幅広い環境活動



エコアクション21に取り組み始めて5年が経過し、社内での取り組みも周知徹底でき、従業員の入れ替わりがあった時も、その都度教育をしているとのこと。

今年7月には、かごしま県民交流センターで開催された『九州省エネキャラバン IN 鹿児島』また、かごしま環境未来館で開催された『環境管理事業所ステップアップ講座』での事例発表をされる等、对外発表を通じて交流と自己研鑽を図っておられます。

事務所は、エコキャップ回収キャンペーンにも参加して、CO₂削減はもちろんのこと、世界

中の子どもにワクチンを購入するボランティアに協力したり、省エネ型のエアコンや、インバータの蛍光灯に変えたり、社用車もハイブリット車に替えることで、電力・燃料の削減に繋がったとのこと。



事務所の入り口にエコキャップ回収を呼びかけるポスターを貼付



自動販売機にキャップ回収ボックスを設置

活動写真が多く、わかりやすい「[環境活動レポート](#)」を拝見すると、積極的に環境活動に取り組んでいることが、紹介されています。

現在、「[かごしま緑の工務店](#)」に加盟し、さらに環境にやさしい住宅づくりを目指しており「[地域型住宅ブランド化事業](#)」にも登録され、県産材を使用したり庭に木を1本は植えていただいたり、という取り組みをしているとのこと。また、家を建てたお客様に1世帯、1口3万円の「かごしま緑の基金」への協力もお願いしているということです。

活動の広がり

新しい取り組みとして、グリーン購入をスタート。また、「現場では、有資格者が求められているので、定期的に数名ずつ講習会を受けるようにしており、従業員のレベルアップにつながるので続けて行きたい、これは、会社だけでなく個人の財産にもなりますから。」と社長。

環境活動レポートで、特に目を引いた内容は、昨年の東日本大震災後に、現地のボランティア活動でがれきの分別作業に参加したり、鹿児島市に避難してきた男性に家具・家電の提供という活動が掲載された記事でした。

様々な環境活動をされている中で、地域の清掃やボランティア活動にとどまらない活動範囲の広さと、行動力を見習うところが多く、「思いやり」や「助け合い」の気持ちの大切さを考えさせられました。

師走のお忙しい時期に、取材へのご協力いただき本当にありがとうございました。